



花いっぱい運動

戦後、まちが荒廃し人々の心にも余裕をもてない中で、「社会を美しく・明るく・住みよくする」、また、花を通じて人々の気持ちを豊かに、との願いを込め始められ、今日まで続く花いっぱい運動。

1月18日(水)に区と公民館からのお誘いを受け、船着き場にてパンジーやすみれをフラワーポットに植えました。

「卒業式に向けてしっかり育てて」と、学校にもたくさんのお花をいただきました。



5・6年生の薬の授業



- ・ 薬局で処方された薬を飲み忘れた場合、次に飲むときに2倍飲んでよいの？
- ・ 食前に飲む薬、食後に飲む薬、1日に1回でよい薬ってどう違うの？

など、正しい薬の服用について、本校薬剤師で、あさひ薬局の社長でもある曲渕先生から（桜雪さんは福岡からリモートで）、学びました。

大雪警報、大人としては外れてよかったです

子ども達にとっては期待外れで残念だったのかもしれない。

【茜子さんが仕掛けていたものが見事に氷になっていました】

県内でも、大雪が予想されることから、本日25日(水)は休校であったり時刻を遅れさせての登校であったりする学校もありますが、第五中学校区は通常通りとしました。

一方、昨日は、高波のために定期船が欠航したため、タブレットで各家庭や寮を繋いでの授業を行いました。

オンライン授業については、子ども達も職員も慣れてきていますが、子ども達の理解度が伝わりやすい対面授業と比べると、進め方など少々違ってきます。

やはり、同じ空間でやれるのが一番。今日はなかなか温まりにくかったですが、楽しく、そしてしっかり対面授業を行いました。



氷って外側からできるんだと、実感できました。